

高機能・自由なデザインのオンリーワンパラソルで 新たな集客機会の創造を

帝人フロンティア

ホテル・レストランのテラスや中庭、プールサイドなどで、ゲストを強い日差しと紫外線から守ってくれるパラソル。地球温暖化により、その必要性は高まる一方だ。しかし実はその耐久年数は短く、平均2~3年だという。大企業でも経費節減に血眼になる昨今、買い替えに伴う出費は決して小さくない。今年、帝人フロンティアはこの問題を解決した、丈夫で耐久年数の長いパラソルを開発。経費節減と新たな空間演出につながるアイテムとして、注目を集めている。



帝人フロンティア 繊維資材第一部
大阪キャンパス資材課
課長 召古 憲康氏

**丈夫で経年劣化が少ない
アルミ製
半永久的に使えて
コストダウンに**

日本初のレーヨンメーカーとして発足し、現在は、「マテリアル」「ヘルスケア」「IT」という3つの異なる領域において事業を展開しているテイジン。その繊維・製品事業グループの中核会社である帝人フロンティアは今年2月、イタリアの老舗パラソルメーカースコラロ社と提携し開発した、これまでになく丈夫で機能性の高いパラソルの発売をスタートした。同社は第二次大戦後、商店などの軒先をカラフルに彩った装飾テントの生地製造で約60年の歴史を持っており、全国2000社に及ぶ専門施工会社と共に、多様なテントの開発に携わってきた。今回の提携はその技術と経験、テイジンのブランド力を求められる形で成立したものの、結果生まれたのが、テントのトッ

プメーカーである帝人フロンティアと、世界屈指のパラソルメーカーであるスコラロ社の技術が結集した新製品、「テイジン素材の新パラソル」だ。

「テイジン素材の新パラソル」の特長は大きく5つある。1つめは、支柱、骨材にアルミ素材を使っており、非常に丈夫で耐久性が高いことだ。塩水、雨水両方に強いため経年劣化や腐食が少なく、紫外線による劣化もほほほほ。また、重石もつけないという。「木製の支柱を使った簡易なパラソルは、だいたい2~3年で支柱が折れたり生地が破れてしまいます。しかもパーツ交換ができず、壊れたら新たに購入するしかありません。当社のパラソルは丈夫で耐久性が高いため、約10

~20年、長ければ半永久的にお使いいただけます。もちろん生地部分のみの取り換えなど、パーツ交換やメンテナンスも可能です」と、帝人フロンティアの召古憲康氏はその優位性を語る。また、これが2つめの特長だが、パーツの在庫を日本にストックしているため、交換は国内製品と



帝人フロンティア 繊維資材第一部
大阪キャンパス資材課
長澤 洋男氏

同様、オンタイムでスピーディに供給される。

**支柱による
デッドスペースを解消
客席を増やし空間演出も自在に**

3つめの特長は、その大きさと形にある。「テイジン素材の新パラソル」はパラソル部分の形状が、形も大きさも異なる9種類あり、最大で5×5mと大型のものも。これを使えば、従来2本、3本とパラソルを置いていた場所を、1本でカバーすることができるのだ。しかも長方形、八角形など形も様々で、支柱を従来の中央ではなく端に取り付けることもできるので、これまで支柱により生まれていたデッドスペースの解消も可能。「レストランやテラスならテーブル席を増やしていただけますし、パラソルを重ねて空間演出につながることも。本当に様々な使い方をさせていただきますね」と同社の長澤洋男氏。

**1点からオーダーメイド可能な
唯一無二のパラソルでPRを**

4つめの特長は、パラソルの生地にある。同社が開発した「ジャガール®」という生地を指定すれば、なんと23色もカラーから施設や空間に合わせて色を選び、イメージ通りのパラソルが創造できるのだ。しかもその生地は色あせしにくい防炎素材。グランピングやBBQなど火を使うシーンでも安心して使うことができる。

現在日本では仮設品に対して明確な防火規制はないが、人が多く集まる大型

テーマパークなどでは安全のため自社規制を設け、防火品を導入する動きがある。今後このような規制は広がる可能性が高く、「テイジン素材の新パラソル」はそういった意味でも安心して設置できるアイテムなのだ。

さらに、5つめの特長もまた生地にある。生地は無地だけでなく、ストライプなど、1点からオリジナルデザインの注文が可能なのだ。ロゴを入れて、オンリーワンのパラソルを作ること。つまりそこに置くだけで、インテリアの1つとなり、PRツールにもなりうるパラソルをオーダーメイドできるのだ。「パラソルは日本では通常夜閉じられるもので、そうすると少し寂しい風景になりますよね。でも欧州では24時間365日パラソルが開いていることが多く、それ自体が遠くからでも目に入る、看板機能を果たして集客につながっています。例えば、真っ白な砂浜に真紅のパラソルがあったら、それだけで目を惹きますよね?そこに店のロゴが入っていたら?丈夫で耐久性の高い「テイジン素材の新パラソル」なら、それが可能なです」と召古氏は語る。

**ライトアップや
統一インテリアで
新たな集客スポットを生み出す**

さらに召古氏は、ヨーロッパでは、夜にはライトアップしてムードある空間演出がなされ、冬でも暖房器具を近くに置いて開放的な雰囲気の中ホットワインを

楽しむなど、パラソルを活用して屋外で食事をする文化が発達していると指摘する。そして、現在日本ではまだ少ないが、世界的イベントに向けてインバウンドが増加する今、そのようなくつろぎのスペースを創出する必要も高まっているという。そう考えると、防炎機能も備える「テイジン素材の新パラソル」は、これまで夜はデッドスペースとなっていたプールサイドやテラスを、ムードあるレストランやバー空間にガラリと刷新し、新たな集客機会の獲得へとつなげてくれるアイテムとも言えそうだ。

今後については、「骨組にカラフルなLEDをつけたり、インテリアメーカーと協力して、リクライニングチェアやテーブルと高級感あるデザインで揃え、セレクトアイテムのくつろぎ空間を演出したりと、アレンジも使用方法もまさに無限大です。屋外でくつろぐ欧州の文化とともに、空間演出法やトータルコーディネートも提案していきたいですね」と笑顔を見せる召古氏と長澤氏。老舗茶屋の依頼で、インバウンド向けに和の空間を演出する豊風テラスをあしらったパラソルをデザインしたり、動物園や水族館、公園など、家族向けの施設の熱中対策並



びに空間演出アイテムとしておしゃれなデザインを提案したりと、現在も様々なプロジェクトが進んでいるという。「テイジン素材の新パラソル」から生まれる新たな空間とビジネスチャンスに、今後注目していきたい。

お問い合わせ先

帝人フロンティア株式会社
大阪キャンパス資材課

住所：大阪市北区中之島3丁目2番4号

中之島フェスティバルタワー・ウエスト31F

電話：06-6233-3315

担当：長澤
URL: <http://teijin.co.jp>